



NAGOYA UNIVERSITY
HOSPITAL

現況報告 脳卒中分野

名古屋大学脳神経外科
種井 隆文

第2期循環器病対策推進基本計画（令和5年3月28日閣議決定） 概要

全体目標

2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少

個別施策

循環器病：脳卒中・心臓病その他の循環器病

【基盤】循環器病の診療情報の収集・提供体制の整備 循環器病の診療情報を収集・活用する公的な枠組みの構築

1. 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

- 循環器病の発症予防及び重症化予防
- 子どもの頃から国民への循環器病に関する正しい知識（循環器病の予防、発症早期の適切な対応、重症化予防、後遺症等）の普及啓発の推進
- 循環器病に対する国民の認知度等の実態把握

3. 循環器病の研究推進

- 循環器病の病態解明、新たな診断技術や治療法の開発、リハビリテーション等に関する方法に資する研究開発の推進
- 科学的根拠に基づいた政策を立案し、循環器病対策を効果的に進めるための研究の推進

2. 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

- ① 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進
- ② 救急搬送体制の整備
- ③ 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築
- ④ リハビリテーション等の取組
- ⑤ 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
- ⑥ 循環器病の緩和ケア
- ⑦ 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援
- ⑧ 治療と仕事の両立支援・就労支援
- ⑨ 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策
- ⑩ 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援

循環器病対策の総合的かつ計画的な推進の確保のために必要な事項

- (1) 関係者等の有機的連携・協力の更なる強化
- (2) 他の疾患等に係る対策との連携
- (3) 感染症発生・まん延時や災害時等の有事を見据えた対策
- (4) 都道府県による計画の策定
- (5) 必要な財政措置の実施及び予算の効率化・重点化
- (6) 基本計画の評価・見直し

<循環器病の特徴と対策>

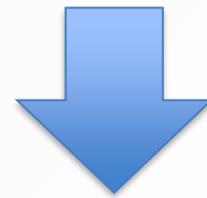


2025年7月、厚生労働省から採択

脳卒中分野＝名古屋大学医学附属病院（名大）

＋

心臓病分野＝藤田医科大学病院（藤田医大）



循環器疾患患者を中心とした包括的な支援体制を構築

名大がハブとなり県内に**医療連携ネットワーク**を構築&継続

医療連携ネットワーク

大学: 名市大、愛知医大、藤田医大、名大

病院: 急性期病院～回復期病院～維持期施設

人: 医師、MSW、リハビリ、薬剤師、看護師など



情報共有により**患者支援の標準化**

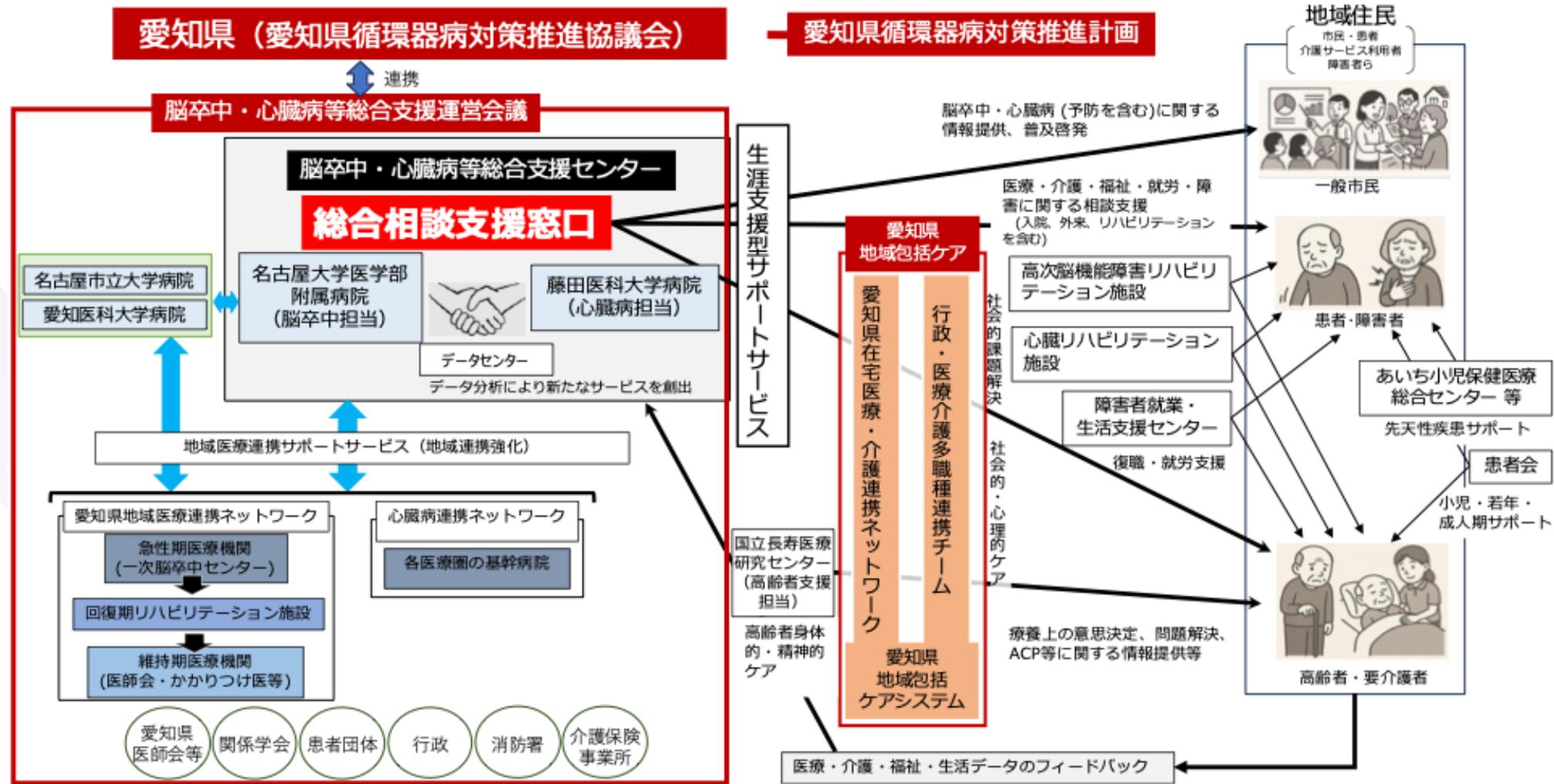
医療施設以外のネットワーク

済: 愛知県県庁(行政)、愛知県医師会、関連学会

未: 患者団体、消防、介護保険事業所など

脳卒中・心臓病等総合支援センター（脳卒中分野）

愛知県脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業



当院が総合相談支援窓口として、
脳卒中に関するすべての支援体制のハブとなる

具体的な事業内容



- ✓ 一般市民に対する啓蒙活動など一次予防
- ✓ 患者に対する身体・精神・社会的サポート
- ✓ 患者の就労支援、両立支援
- ✓ 小児の就学支援
- ✓ 高齢の「生き方」サポート
- ✓ 患者家族のサポート

本事業が機能するとできるようになること

- ✓ 回復期病院の空床状況の見える化⇒**迅速な転院**
- ✓ 患者に関する医療情報網の整備⇒**迅速な情報収集**
- ✓ 脳卒中に関わる情報の一元化 & 公開⇒誰でも**情報を利用可**
 - ・脳卒中後を診ることができるかかりつけ医
 - ・身障障害を外来評価できる医療機関
 - ・高次脳機能障害を外来評価できる医療機関
 - ・装具の作成や調整が可能な医療機関
- ✓ 急性期～慢性期の**一貫した支援体制**
 - ・療養や就労などの支援

現在までの活動実績、直近の予定(今年度)

1. 第1回愛知県脳卒中相談窓口連携会議(9/3)

愛知県脳卒中・心臓病等総合支援センター事業の初回会議をオンラインで実施
名大(脳卒中)・藤田医科大(心疾患)・県庁・医師会等が参加し、県内ネットワーク構築方針を共有

2. 県内医療機関へのアンケート調査

全病院・クリニックを対象に、医療資源・患者支援体制の実態把握を目的としたサーベイを設計・準備

3. SCPA-Japan愛知県支部の設立と第1回会議(10/21)

関係学会代表との連絡体制を構築し、情報共有のハブ機能を形成するための準備を進行

4. 市民公開講座の開催(11/16)

JPタワー名古屋にて開催予定

脳卒中予防・治療・生活支援に関する啓発を目的としたプログラムを企画中

5. 院内3科合同カンファレンス(11/19)

脳神経外科・脳神経内科・老年内科による合同カンファレンスを開始

一般社団法人 日本脳卒中医療ケア従事者連合

- | | |
|-------------------------|---------------|
| • 一般社団法人 日本脳卒中学会 | 医師 |
| • 公益社団法人 日本脳卒中協会 | 医師・市民(患者)・多職種 |
| • 日本脳神経看護研究学会 | 看護師 |
| • 日本ニューロサイエンス看護学会 | 看護師 |
| • 公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会 | MSW |
| • 一般社団法人日本介護支援専門員協会 | ケアマネジャー |
| • 一般社団法人日本作業療法士協会 | 作業療法士 |
| • 公益社団法人日本理学療法士協会 | 理学療法士(職能) |
| • 一般社団法人日本神経理学療法学会 | 理学療法士(学術) |
| • 一般社団法人日本言語聴覚士協会 | 言語聴覚士 |
| • 公益社団法人日本薬剤師会 | 薬剤師 |
| • 一般社団法人日本病院薬剤師会 | 薬剤師 |
| • 公益社団法人 日本栄養士会 | 管理栄養士・栄養士 |



今後の予定(今年度)



1. 公式ウェブサイトの立ち上げ(2025年内予定)

患者・医療者向け情報の公開範囲を設計

2. 職種別・職種横断会議の開催(2025年順次開催)

医師、MSW、看護、薬剤などの職種別会議を順次開催
課題抽出と標準化(連携パス等)の検討を進める

3. 県内医療資源・支援体制サーベイの実施(2026年予定)

全病院・クリニック対象
医療資源・患者支援体制の実態把握を目的

4. 第2回愛知県脳卒中相談窓口連携会議(2026年2-3月頃)

アンケート結果の報告
今後の取り組みに関して相談

5. イオンモールにて市民公開講座(2026年3月頃)

脳卒中予防・治療・生活支援に関する啓発